

土・ひと・くらしをつなぐ、香川の交流誌

き ら り

10

2020 OCTOBER

【あぐりスペシャル】
全国屈指の伝統ある盆栽産地の新たな挑戦が始まっています。
「高松盆栽の郷」へ行こう！
【らいふスペシャル】
協同組合間連携で地域を活性化。
「讃さん広場」と「ここね飯山」
「讃さん広場」の隣に「ここね飯山」がオープン！

兄弟で力を合わせて挑む
「新しい酪農」で
地域に貢献！

JA香川県は
自己改革に
取り組んでいます！



農業者の所得増大

農業生産の拡大

地域の活性化

JA香川県では
「新型コロナウイルス
感染症対策本部」を
設置し、感染防止に
取り組んでいます。





盆栽展示場

全国屈指の伝統ある盆栽産地の
新たな挑戦が始まっています。

「高松盆栽の郷」へ行こう!

去る4月1日、高松市国分寺町にオープンした「高松盆栽の郷」。
高松市の「高松盆栽の郷」基本構想によって旧「国分寺盆栽センター」を
整備・拡張し、香川県・高松市の誇る特産品「盆栽」の
情報発信拠点施設として、当JAが運営を担当するものです。

生産者の方の思いと盆栽の魅力、
「高松盆栽の郷」の施設の詳細をレポートします。



五葉松

「高松盆栽の郷」は、見るだけでも楽しめる、盆栽のテーマパーク?!



高松盆栽の郷
阪本 委用 所長に
聞きました。

高 松市の西部、鬼無・国分寺地区は、全国有数の盆栽産地として、今では海外にまでその名を知られています。その産地の振興と情報発信の拠点施設とすべく、「高松盆栽の郷」は高松市の基本構想の一つとして計画され、ＪＡ香川県が運営を担当することになったものです。当ＪＡの旧「国分寺盆栽センター」の敷地を利用して建物を建設。同時に、生産者が「高松盆栽の郷推進協議会」を立ち上げました。

「高松盆栽の郷」は、以前の「盆栽センター」に比べ売り場は1.6倍と広くなり、1万本以上の盆栽や苗木などが並びます。新たに研修室も整備し、ＪＡの職員2名が常駐しています。駐車場も広くなり、大型バスも止めやすくなっていますので、気軽にお立ち寄りください。

展示販売されている盆栽は、高松特産の伝統的な松盆栽の黒松や五葉松、錦松の逸品が並ぶほか、手頃な価格の山野草や苔玉まで豊富にそろいます。手入れのための肥料や道具類も販売しているのです。初心者でも気軽に盆栽を始められます。職員が相談に乗ってくれるのも心強いところ。もちろん入場



は無料で自由に見て回れます。

「盆栽」という趣味、愛好家向けのイメージがあるかもしれませんが、ここは一般の県民の方にも気軽に訪れてもらい、地元の特産品を知って楽しんでほしい、とオープンした場所です。新型コロナウイルスの影響で県外や海外からのお客さまがほとんど来られない状況ですが、その分、県内の家族連れなど、幅広い年齢層の方にゆくり見ていただけるようになりました。購入しなくても、見るだけでも大歓迎です。ぜひ、近場のレジャー気分でお越しください。また、今後は「盆栽新商品コンテスト」の入賞商品も販売する予定です。

インターネットを利用したオンラインイベントを開催!

「高松盆栽の郷」をPRし、盆栽の間口を広げたいと、インターネットを利用した活動を始めることにしました。どなたでも参加できますので、ぜひ多くの方のアクセスをお願いいたします。

高松盆栽の郷フェスタ2020

盆栽のオークションやデモンストレーションなどをオンラインで実施します。

10月24日(土)・25日(日)・31日(土)

11月1日(日)・7日(土)・8日(日)

詳しくは、ホームページをご覧ください。

通信販売も行っています!

公式ホームページでも、多様な松盆栽を中心に雑木や花木などを展示販売しています。



「高松盆栽の郷推進協議会」について

「高松盆栽の郷」のために、昨年9月に設立された同協議会は、46軒の盆栽農家で構成しています。

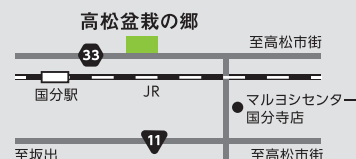
同施設の運営にＪＡとともに参画し、特に、イベントなど普及活動の企画・開催を行います。

高松盆栽学校も開校

「高松盆栽の郷」を会場に、「高松盆栽学校」を10月から開校予定です。講座は月1回、半年間のカルチャースクール形式(有料)で、盆栽の基礎から楽しみ方などを学んでいただけます。新型コロナウイルスの感染防止のため、定員を半分に以下にして十分な距離をとり、消毒の徹底などの対策を講じて開催する予定です。ご興味のある方は「高松盆栽の郷」までお問い合わせください。

県道33号線沿い、旧「国分寺盆栽センター」の場所にあります。四国霊場第80番札所の国分寺の近くにありますので、参拝のお帰りにぜひお立ち寄りください

住所／香川県高松市国分寺町国分353-1
TEL／087-874-2795 営業時間／8:30～17:00
定休日／年末年始



高松はなぜ盆栽の郷？ 受け継がれてきた 伝統の技と美。



五葉松

短い葉が5本密集しているのが特徴。比較的成長が遅く短葉のため、一度完成した樹形はその後数年間にわたって崩れない

盆

栽の名産地は日本全国にあります。が、中でもここ高松市は、松盆栽の生産量全国1位といわれています。古くから良質の松が豊富だったことで、明治時代初期より産地として発展してきました。松盆栽の一種「錦松」の発祥地でもあります。

現在の盆栽農家は、その当時から受け継いできた技術を守り伝え、発展させてきました。盆栽は近年、日本国内よりもむしろ海



黒松

新芽を摘んで葉を短めに仕立てる。亀の子状に皮が割れるのが特徴。幹が黒くて、荒々しいので「雄松」とも呼ばれる。(赤松は、幹が赤くて葉が長く優しいので「雌松」)



錦松

高松市が発祥。黒松の突然変異で誕生。通常は黒松に接ぎ木をして育てる。幹がコルクのように盛り上がって割れるのが特徴。現在の生産は少ない

外での評価が高く、平成23年11月には盆栽の世界大会である「第11回アジア太平洋盆栽水石高松大会(ASPAAC)」が開催されたこともあり、今や世界中に「TAKAMATSU BONSAI」は知れ渡っています。

実は、新型コロナウイルスの関係で、現在は国内外からの買い付け業者がなかなか来られず、需要が激減しています。さらに、生産者の高齢化と後継者不足も深刻になっています。盆栽は植物を育てて出荷する、という意味では、農業ですが、ほかの農産物と異なり、出荷までに長い年月を要します(中には二代・三代前から管理を続けるものも)。その管理は高い技術力はもちろん、芸術的な素養も必要です。新規参入が難しいだけに、間口を広げて後継者を育成することが急務となっています。

「高

松盆栽の郷」のブランドオープンを起爆剤に、香川県や高松市と連携し、生産者の方々と知恵を出し合って盆栽のPRや後継者の育成などに前向きに取り組む、産地の基盤を強化していきます。

今はできることを何でもしてみよう！と、オンラインイベントやインターネット販売などにも力を入れています。「高松盆栽の郷」の目玉企画となる「高松盆栽学校」も、いよいよ開校します。ぜひ県内の皆さんに産地へ足を運んでいただき、高松盆栽の魅力にふれていただきたいと思います。

携で地域を活性化。 と「ここね飯山」

らいふ special

JA香川県は「第6次中期経営計画」の地域活性化プランの中で、「協同組合間連携の強化に取り組む」ことを掲げ、2019年1月に生活協同組合コープかがわと包括連携協定を締結。さまざまな連携事業を展開し、地域社会の活性化に貢献していくこととしています。

「讚さん広場」の隣に「ここね飯山」がオープン!

去る5月21日、当JAのファーマーズマーケット「讚さん広場」(丸亀市飯山町)の敷地内に、コープかがわの新しい店舗「ここね飯山」がオープンしました。新型コロナウイルスの感染防止対策として、オープニングセレモニーやPR活動も自粛という船出ではありましたが、すでに多くの両組合員・地域住民の皆さまにご利用いただいています。まだ利用したことがないという方も、「讚さん広場」でのお買い物帰りに、ぜひ立ち寄ってみてください。



「コープ飯山」が、「讚さん広場」(写真奥側)の敷地内に移転オープンした「ここね飯山」

「出」 会いと食を楽しむ広場をコンセプトにしており、買い物だけでなく、組合員同士が交流できる場にしたいです。新型コロナウイルスが終息したら、広い駐車場や、飯野山を眺めるロケーションを利用して「讚さん広場」と合同のイベントも開きたいと考えています。ぜひご期待ください!



「当」 店舗は、包括連携協定の下、「お互いの組合員さんが、ワンストップで利用でき、さまざまな便利さやよいことがあるように」という願いから誕生し、どちらの組合員さんにも、喜んで満足してもらええる店舗を目指しています。オープン以来、「両方のお店に立ち寄ったら、新鮮な野菜や果物、お惣菜から日用品まで買物が1回で済んで便利」というお客さまの声が寄せられています。「讚さん広場」の出荷会員さんで毎日のように立ち寄ってくれる常連さんでもできました。気持ち的には「両方合わせてひとつのお店」という感覚なので、「讚さん広場」のカーポートそのまま入店いただくこともOKです。



生活協同組合コープかがわ
ここね飯山 マネジャー
店長 岡田 一馬さん

「讚」さん広場」と「ここね飯山」は、それぞれ得意分野を生かし、また補い合いながら、どちらの組合員の皆さま、地域の皆さまにもメリットがある店舗づくりを目指しています。ますます連携を強めていきたいと、月1回合同の協議会を開き、品揃えの相談や情報交換も行っています。新型コロナウイルスが終息したら、合同でイベントも開催したいし、共通のポイント制度なども検討中です。これからも同じ香川の「協同組合」の仲間として、お互いに盛り立て合って地域に貢献していきたいと思います!



JA香川県 讚さん広場
建石 直人 所長



協同組合間連 「讃さん広場」

「ここね飯山」はこんなお店



物販コーナー・日用品

「讃さん広場」と「ここね飯山」だけで日常の買い物がすべてできるようにと、日用品や雑貨なども取り扱っています



物販コーナー・お菓子

「袋入り菓子ながら手みやげにできるようなクオリティ」とコープかがわ組合員からの人気が高い「CO-OPクオリティ」シリーズなどの「コープのお菓子」。「讃さん広場」での買い物のついでに購入できるのはうれしいですね

ここね飯山

丸亀市飯山町西坂元648-1

TEL 0877-98-7611

営業時間/9時～19時 定休日/毎週水曜日

<http://www.kagawa.coop.or.jp/>



フリースペース・調理室

現在は新型コロナウイルスの関係で開催できませんが、料理教室もできるフリースペースで、今後さまざまな催しを企画します。コープかがわ組合員が主催する少人数の集いにも気軽に使用できます（詳しくはスタッフまで）



コステーション

コープかがわ組合員が共同購入した品（家で約3000点掲載のカタログから注文）を受け取れる「コステーション」を併設。火、木、金の13時～19時までと、日中留守がちな家庭でも利用しやすいと好評です



イートインスペース

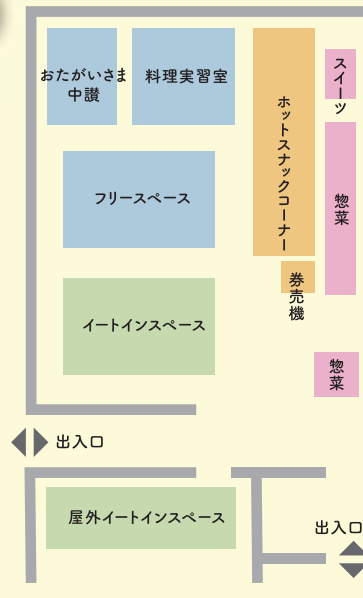
購入したお弁当などを食べられる、広々としたイートインスペース。フリーWi-Fi、スマホの充電ができるコンセントも使用できます



野外イートインスペース

屋外にもテーブルと椅子があり、飯野山を眺めながらピクニック気分も♪

「ここね飯山」は、通常のコープ店舗と比べると床面積は小さいですが、コープのプライベートブランド商品（一般食料品・日用品など）を中心に、店内で手作りするお弁当やお惣菜なども充実しています。「讃さん広場」には、野菜・果物・精肉などを取りそろえています。



今月は

タマネギ

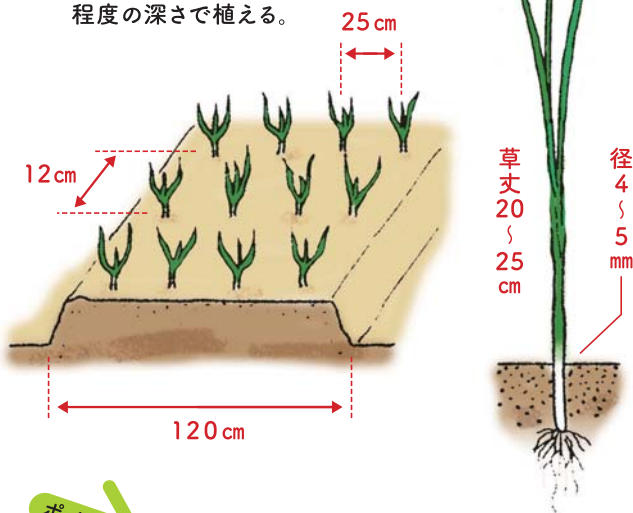


1 畑の準備

畑を荒起こしする。1㎡当たり苦土石灰120g、堆肥2～3kg、元肥として化成肥料100gを施す。

2 植え付け

苗は、鉛筆の太さ程度で葉2～3枚のものがよい。深植えしないように、2～3cm程度の深さで植える。



3 追肥・土寄せ

追肥は1㎡当たり化成肥料40gを施す。植え付け半月後に1回目、1月中に2回目、3回目の追肥は、早生品種は2月中に、中晩生は3月中にする。1回目の時に条間に敷きわらをし、3回目の時に土寄せする。

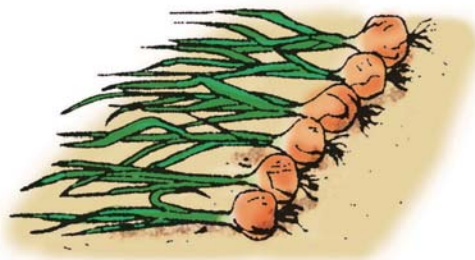
4 収穫

葉が7～8割倒れたころ、天気のよい日を見計らって抜き取る。2～3日そのまま畑に並べて乾かす。



ポイント!

●土を払って根を切り、日の当たらない風通しが良い所にタマネギ6～8個を束ねて陰干しをすることで、長期保存できる。



ホームページ <http://www.kw-ja.or.jp/>

JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。



JA香川県
Facebook



JA香川県
Instagram



きらり

2020
OCTOBER
No. 235

10

2020年10月1日発行(毎月1回発行)通巻第235号

発行:香川県農業協同組合 〒760-0023 香川県高松市寿町一丁目3番6号

編集:総務部組織広報課 TEL087-825-1233

印刷:株式会社アイコー印刷

